

地球通信

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<http://www.kotoba.ac.jp>

専門学校 新入生インタビュー



2025年度がスタートし、専門学校にもたくさんの新入生が入学してきました。みんな今はどんな気持ちなのかインタビューしてみましたのでぜひご覧ください!!

質問①この学校でみつけた楽しみは? よかったことは?

質問②将来の夢は?

質問①日本語学校と違い勉強する科目が多いですが、先生たちが分からないことはちゃんと説明してくれるし、やさしいです。ミャンマーの学生が多いので、私のにとっては頼りになるので安心していきます。これからもっといろんな国の友達を作っていきたいです。

質問②専門学校を卒業したら5年くらいは日本で経験を積むために仕事をして、その後はミャンマーに帰って家族と幸せに暮らしたいです。

ジン ミン コさん



ポカレル ジャラナさん

質問①自分の好きなことを毎日勉強できるところです。実際に手を動かして学ぶ授業がたくさんあって楽しいです。先生たちも分からないことはすぐに教えてくれます。同じ夢を持つ友達とも出会えて一緒にがんばることができるのもよかったことです。クラスも能力によってレベルが分かれているので勉強しやすいと思います。

質問②日本の会社に就職して、10年くらい生活しようと思っています。その後はできれば母国に帰って、喫茶店を開きたいです。そして困っている人たちを助けてあげたいです。

質問①留学生が多いので、他では関わることはないいろいろな国のことなどについて知ることができる。さらに、お互いの文化を交換し合えるところがよかったことです。

質問②台湾へ留学をしたいです。現地の人とコミュニケーションを取れるようになりたいです。その為には言語力が必要だと思います。元々、神社を巡ることが好きなので「建物・歴史」に興味持っていてそれらをもっと知りたいです。

岡野 菜生さん



于 波さん

質問①いろいろな国の友達がいて楽しいです。学校にいる日本人とも仲良くなりました。図書室にはたくさんの国の本が置いてあって、その中で中国の本があった時は嬉しかったです。ビジネスマナーの授業では食事のマナーとかルールとかを知ることができるし、自分の国とは違いがあって面白いです。

質問②日本で就職をしたいです。そしていつかは中国に戻って貿易関係の会社を作りたいと考えています。その為に今は日本で経験を積んで頑張ります。

質問①専門的な授業は日本語の勉強ほど簡単ではないけれど、つまらなくなならないように先生たちが教えてくれるし、一人一人の勉強のスピードや素質を分かってくれるのでレベルアップできると思います。毎日忙しいですが、少しずつ慣れてきて充実しています。

質問②将来のために、今は学びたいことがいっぱいなので日本で日本人やいろいろな国の人と働ける機会がもらえ、成功できるように頑張ります。



イランガコーン バワニ マルシャーさん



チェン モラレス ダチエリさん

質問①日本語学校卒業後、一度ペルーに帰って再び日本へ来て久しぶりに日本語で説明(授業)を受けて楽しくなってきました。スペイン語が話せる人もいて、今までいなかったの嬉しかったです。いろいろな国の人が集まって新しい経験をもらっています。

質問②日本で就職したいです。建築の仕事がしたい。そして日本でずっと生活したいです。なぜなら日本が好きだからです。食べ物(特にクッキー!!)、公園、日本の自然が好きです。今は勉強を一生懸命がんばります。



空高く羽ばたけ！KKGファミリー！

専門学校令和6年度の卒業式が3月6日にグランシップ6階交流ホールで行われ、卒業生24名が巣立っていきました。歴代最小人数となった卒業式、その上、2月末から韓国留学した学生もいて、実際は20人が参加しました。内容は例年通り各言語（韓国語、中国語、英語）、ビジネスのプレゼンの後に証書授与を行いました。人数が少ないこともあって、今回は証書を授与する際、卒業生から一言ずつコメントをもらいました。2年間にわたる在学期間を振り返って、卒業生が真剣に考えた本音を熱く語ってくれたのには胸が打たれました。人数が少なく、寂しい式になるかもしれないという憂いもありましたが、実際にはこじんまりしたアットホームな卒業式となりました。（小林蓮佳）



仲間入りしたよ！91名の新入生！

4月4日、入学式が行われました。新入生は緊張しながらも晴れやかな表情で式に参加しており、これからの学校生活に胸を高鳴らせている様子でした。時に会場全体に笑いが沸き起こる場面もあり、KKGらしさ溢れる和やかな雰囲気の入学式となりました。懇親会では、軽食をとりながら、会話を楽しみ、先生やクラスメイトと親睦を深めました。意気投合した学生同士が連絡先を交換したり、写真撮影をしたりする様子も見られ、新しい仲間と充実した時間を過ごしていました。（渡邊）



senmon_English

FOLLOW



4月10日、1年生は、英語の授業の一環として、八幡山へハイキングに行きました。あいにくの曇り空でしたが、満開の桜の下、学生たちはにぎやかに交流を楽しんでいました。新しいクラスメイト達との親睦を深める良い機会となりました。（田中）

テーマ：

スリランカ文化
& これまでの歩み
ディルシャニ先生

Cross-cultural understanding
-異文化理解の授業 Part1-



ディルシャニ先生が留学生として来日したのは2014年。日本語学校から9年間も勉強したことになります。日本が大好きで、日本語教師になることが夢だったため、アルバイトもそこそこ、勉強と交流にほとんどの時間を費やしました。今の職場では、「自分が外国人だという理由で指示を聞いてくれない日本人スタッフもいて苦労もありますが、どうやったら上手に人間関係を維持していけるか工夫しながら働いています」と話す先生の笑顔の背後には、いろいろなものを乗り越えてきた先生の信念や自信が垣間見えるようでした。長い髪が女性らしさと考えるスリランカ。髪を切る時にご両親に許可をもらったとか。伝統文化と日本での就労の狭間で強く清く生きるディルシャニさんはどこか修道女のような様子でした。（袴田）



学習成果発表会

ことばの祭り



2月14日、静岡県男女共同参画センターあざれあにて、学習成果発表会「ことばの祭り」を行いました。一般の来場者も多く、展示部門は会場に入りきれないほどの盛り上がりで、留学生が取り組む防災対策の発表や事前に行った「留学生が気になるアンケート」の結果発表など、どれも興味深いものばかりでした。ステージ部門では2年生が日本語を通じて生活ルールのことや、留学生なら誰でも思うような悩みなどにも触れ、メッセージ性のあふれる発表が多く後輩たちにも響くものがあつたかと思います。2年間の集大成といえるべき素晴らしい発表でした。来年のことばの祭りも楽しみです。（池ヶ谷）



卒業式



3月11日、静岡グランシップにて2024年度卒業式を執り行い、101名の卒業生を無事に送り出すことができました。今年は校長から一人一人に卒業証書が手渡され、それぞれメッセージも贈られました。その様子はビデオで大きくスクリーンに映し出され、学生にとって特別な式になったと思います。コロナ禍で中止していた歌も再開することができ、式の最後に会場にいる全員で歌った歌は忘れられない思い出となりました。



今年の卒業生たちは運動会や研修旅行などで先輩として活躍する場面が多く、1年生と2年生の縦のつながりも感じられる1年でした。そんな頼もしい卒業生が、新しい目標に向かって新たな一歩を踏み出すことになります。卒業生の皆さんの更なる成長と今後の活躍をお祈りしています。（村田）

懇親会

卒業式後には、コロナ後初めて以前のような大きな会場で懇親会を行うことができました。立食パーティー形式で行われ、開始前から学生たちによる写真撮影タイムで盛り上がりました。有志が集まった卒業生たちのステージでは、ダンスや歌が披露され、会場からは盛んに声援が飛び交い、とてもにぎやかな雰囲気になっていました。休憩中も、休むことなく音楽を流し踊り続け楽しんでいました。国を超え当たり前のように交流し笑い合う姿は、まさにことば学院の目指すところなのではないかと感じました。そんな彼らが、また世界中に飛び立ち、活躍する姿を楽しみにしたいと思います。（田中）





入学式



4月26日(土)、静岡市地域福祉共生センターみなくろにおいて、新入生の入学式が行われました。まだ入国していない学生をのぞく93名の新入生が入学式に出席しました。式の会場では留学生たちが華やかな自国の民族衣装を身にまとい、これまで学習してきた日本語を使い、交流する姿が見られました。新入生の留学生のみならず、来賓の方や卒業生、ご家族の方など様々な方にもお越しいただき、新入生に対して激励のメッセージをくださいました。新入生はこれから始まる日本での新生活に目を輝かせていました。入学式の最後には、親睦を深めるために写真撮影の時間を設けました。そこでは、国や性別を超えてつながる瞬間が見えたような気がします。新入生のみなさんには、日本語学習はもちろん、この静岡でしかできない経験をし、有意義な留学生活にしてほしいです。(渡部)

静岡まつり

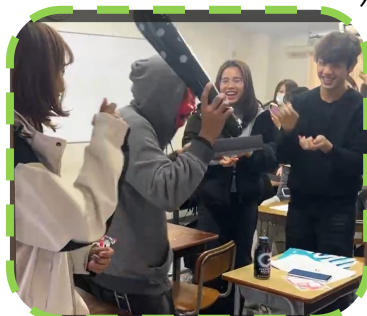
4月5、6日に行われた静岡まつりの「大御所花見行列」に、当校留学生たちが5日(土)参加しました。市役所周辺の繁華街を練り歩き、浅間大社を通る、約2時間のコースでした。準備は、朝9時から行われ、中臈と腰元はかつらをかぶり、白塗りのお化粧をして、着物を着せていただきました。大名と旗本も着物を着せていただき、ゴージャスな中臈と矢がすりのかわいらしい腰元、1人すまし顔の大名、そして旗本は脇差の刀が抜けるとか抜けないとかで大騒ぎでした。前日に桜の満開宣言も出て、絶好のお花見日和となり、桜の下で写真をたくさん撮っていました。



午後2時に、いざ出発！参加した留学生たちは、初めはニコニコとしておりましたが、さすがに2時間は長く、途中で足が痛いとの声も聞かれました。しかし、沿道から「かわいい！」の声がかかると、ニコリと笑って手を振っておりました。日本の「江戸時代の春」を体験した、忘れられない1日となったことでしょう。(近藤)

豆まき

「鬼は外！」私の声が教室に響き渡る。鬼の面を被った学生が頭を守りながらも黒いこん棒(光月先生お手製)を振り上げながら向かってくる。鬼の気迫に負けまいと豆に手を伸ばした。誰かが私の袖を引っ張る。「先生、鬼がかわいそう。」張り切っていた私は我にかえり周りを見ると、学生たちは豆を一粒ずつソフトボール式に下から投げている。いや投げるといふより受け取ってもらうかのような投げ方だ。「食べ物を与えるなんて。」というのだ。どうして？これは鬼という邪気を追い払うための。え？そういえばなぜ豆を？ああ、いつだったかどこかの国のトマトを投げ合う祭りを見て、もったいない投げるくらいなら食べたいと思ったな。あの国の人も風習だからと疑問に思わないのかもしれない。結局私たちは同じなのだ。そんなことを考えているうちに学生たちが盛り上がり始める。教室を出て行った鬼を追いかけみんなが廊下に出る。鬼も笑っている。これで福が来るのかもしれない。(石原)





◆2月2日(日) 国際交流フェア◆

富士山メッセで開催された国際交流フェアに参加しました。Cクラスの学生たちが日頃不思議に思っていることについて、来場されたお客さまに突撃インタビューを実施しました！授業で質問の仕方などを何度も練習し、本番に臨みましたが、いざ始まると本人たちが緊張しているようでしたが、それでも徐々に慣れていき、話しているうちに真剣な表情で取り組む姿が見られました。また、着物ファッションショーや甲冑体験をした学生もいて、日本の貴重な文化を体験をさせてもらいました。



◆2月9日(日) 餅つき・書道・茶道体験◆

2月9日に富士ロータリークラブさんのお誘いで、国際交流クッキングに参加。餅つき、茶道、書道と、これぞ日本！という体験をたっぷりさせてもらいました。学生たちは、つくたてのお餅やほろ苦い抹茶、豚汁など、舌から日本の文化を感じる良い機会になりました。



◆令和6年度 卒業式◆



3月8日（土）に、ロゼシアター中ホールにて卒業式が行われ、56名が門出を迎えました。鮮やかな民族衣装に身を包み、ステージへ上がる卒業生の表情は晴れやかでした。次に精勤賞6名、皆勤賞13名、N2取得卒業生20名（1年生4名）、国際交流貢献賞2名が表彰され、在学中の努力が讃えられました。そして、1年生からは卒業生への感謝の気持ちを込めた1年生全員による送辞、それに応える卒業生代表の答辞では、イエミンアウンさん（ミャンマー）が、2年間の留学生生活を振り返りました。最後に全員でRADWINPSの「正解」を歌いました。懇親会では、和やかな雰囲気の中、グローバルガーデン賞の表彰が行われました。Bクラスの替え歌、ネパール歌とダンス、ミャンマー歌、Cクラスのダンス、ティハソーさん・エインプーさんによるミャンマー歌、Aクラスによる各国のダンスとクラスごとに出し物を披露し、会場は大盛り上がり、観客を巻き込んでのダンス、歌の合唱となりました。今年は、選択授業を通して思い出ビデオ、文集作成、歌、書道など学生達それぞれが自分たちの卒業式に関わってきました。新たなスタート地点にたった学生たちの今後の活躍を期待しています。



学校法人 国際ことば学院 お知らせ



国際ことば学院外国語専門学校 KKG WORLD FESTIVAL2025!! 開催予定

日時：2025年8月2日(土) 時間未定

場所：国際ことば学院外国語専門学校

★詳しい内容はホームページにて随時アップしますのでご覧ください。

国際ことば学院日本語学校 「ことばの大運動会」

日時：2025年7月31日(木) 9:30~15:00(予定)

場所：草薙総合運動場このはなアリーナ

ご見学・ご観覧などお気軽にご相談ください。ご連絡は日本語学校事務所まで！

(TEL:054-284-8383 担当：田中・池ヶ谷)



これから暑い季節がやってきますね

温暖化の影響もあり、近年の日本は夏が異常に暑いんですよね(-_-;)

去年7月7日の静岡の最高気温は40.0℃で全国で統計開始以降9番目の高温でした。そんな暑い夏が今年もやってきますね。みなさんは熱中症の予防・対処は知っていますか？

部屋の中では

- ・エアコンなどで温度を調節する
- ・室温をこまめに確認する
- ・遮光カーテンやすだれを利用する

外で過ごす時は

- ・日傘や帽子を使う
- ・日陰を利用し、こまめに休憩する
- ・暑い日は昼間の外出を控える

熱中症が疑われる人を見かけたら...

- ・涼しい場所へ→ エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰などへ避難させる
- ・からだを冷やす→ 衣類をゆるめ、からだを冷やす(特に、首回り、脇の下、足の付け根など) 毛穴が閉じてからだに熱が閉じこもっているため、タオルなどで皮膚を擦って水をかけたり、氷などで冷やし風を送る。
- ・水分補給→ 経口補水液などを補給する。市販のものは濃いので少し薄めて飲むのがgood



<編集後記> 編集長：山田/ 編集：田中、杉山(み)、青山、渡邊

夏の前に梅雨の季節ですね。なんだかじめじめして、髪の毛も湿気でうねうねしてしまうのが個人的な悩みです。でも雨の時に家の中で籠るのもけっこう好きです。みなさんはどのように過ごしていますか？梅雨を乗り越えて暑い夏に備えましょう！



COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
WEBSITE: <http://sp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
WEBSITE: <http://jp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
WEBSITE: <http://fujisan.kotoba.ac.jp> E-MAIL: fujisan@kotoba.ac.jp